

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和7年6月4日(2025.6.4)

【国際公開番号】WO2025/005186

【出願番号】特願2024-566436(P2024-566436)

【国際特許分類】

H 0 1 M 8/1246(2016.01)

H 0 1 M 8/2475(2016.01)

H 0 1 M 8/12(2016.01)

C 2 5 B 1/042(2021.01)

C 2 5 B 9/00(2021.01)

C 2 5 B 1/23(2021.01)

C 2 5 B 13/04(2021.01)

C 2 5 B 13/07(2021.01)

H 0 1 M 8/04(2016.01)

10

【F I】

H 0 1 M 8/1246

H 0 1 M 8/2475

H 0 1 M 8/12 1 0 1

H 0 1 M 8/12 1 0 2 A

H 0 1 M 8/12 1 0 2 C

C 2 5 B 1/042

C 2 5 B 9/00 A

C 2 5 B 1/23

C 2 5 B 13/04 3 0 1

C 2 5 B 13/07

H 0 1 M 8/04 Z

20

【手続補正書】

30

【提出日】令和6年11月8日(2024.11.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

酸化物を含む複数の電解質粒子と、複数の気孔とを有し、
前記複数の電解質粒子は、第1粒子および第2粒子を含み、
前記複数の気孔は、第1気孔および第2気孔を含み、
前記第1気孔は、前記第1粒子に接し、
前記第2気孔は、前記第2粒子の内部にある
固体電解質層。

40

【請求項2】

前記固体電解質層の断面において、前記第1気孔は、前記第2気孔より単位面積に存在する個数が少ない

請求項1に記載の固体電解質層。

【請求項3】

前記単位面積に存在する前記第1気孔の個数は、前記第2気孔の個数の1/2以下であ

50

る

請求項 2 に記載の固体電解質層。

【請求項 4】

前記固体電解質層の断面において、前記第 1 気孔の平均直径である第 1 直径が、前記第 2 気孔の平均直径である第 2 直径より小さい

請求項 1 に記載の固体電解質層。

【請求項 5】

前記第 2 直径が、 $1\ \mu\text{m}$ 以下である

請求項 4 に記載の固体電解質層。

【請求項 6】

前記第 1 直径が、 $0.3\ \mu\text{m}$ 以下である

請求項 4 に記載の固体電解質層。

【請求項 7】

前記固体電解質層の断面において、前記複数の気孔は、面積率が 2 % 以下である

請求項 1 に記載の固体電解質層。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 つに記載の固体電解質層を備える電気化学セル。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の電気化学セルを備えるセルスタックを有する

電気化学セル装置。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の電気化学セル装置と、

前記電気化学セル装置を収納する収納容器と

を備えるモジュール。

【請求項 11】

請求項 10 に記載のモジュールと、

前記モジュールの運転を行うための補機と、

前記モジュールおよび前記補機を収容する外装ケースと

を備えるモジュール収容装置。

10

20

30

40

50